

新名神大津だよりへのメッセージ



滋賀県イメージキャラクター「キャッフィー」



滋賀県
大津土木事務所
樋口所長

大 土木



【写真左から】 澤本主幹、福田主幹
樋口所長、村田課長、岡本補佐

新名神高速道路の建設事業とは以前にもご縁があり、平成7年から平成9年までの約3年間は土地開発公社にて甲賀地域の用地関係を担当し平成16年から19年までの約3年間は現在の甲賀土木事務所において甲賀土山インターチェンジとのアクセス道路の整備、甲南インターチェンジの工事着手に携わってきました。

その当時から新名神高速道路は滋賀県として、重要な事業として位置付け、最大限努力し、積極的に事業を進めて参りました。特に平成20年2月の亀山～草津田上間の開通により、甲賀地域の活性化という波及効果をもたらしてくれました。

そのような経験からも新名神高速道路 大津～城陽間の開通は滋賀県の発展にとって必要不可欠なものです。昨年の台風18号の被害においては、主要幹線道路やJRといった交通網が遮断され、陸の孤島となった地域もありました。このようなことからまた、現名神の代替機能としても新名神高速道路の必要性を痛感しました。

さて、滋賀県大津土木事務所としましては、関連公共事業をしっかりと推進させていきたいと考えております。具体的には、国道422号、大津信楽線、南郷桐生草津線をアクセス道路として整備し、また地元住民の皆様が待ち望んでいるスマートインターチェンジ事業化にも力を入れていきます。スマートインターチェンジが整備されることで、地域活性化はもとより、災害時の緊急輸送の拠点としても大いに期待できます。整備費用、交通量といった課題がございますが、大津市、NEXCO西日本とも協力して地域の想いに応えていきたいと考えております。

新名神に求められる役割



災害時にも機能するネットワークを確保

- 日本の大動脈である、名神・中国道には代替路が無い状況。もし、大規模な災害等で通行止め等が発生した場合であっても、新名神高速道路があれば代替路となりバックアップ機能を発揮します。



新名神大津事務所メンバーをご紹介します



新名神大津事務所
用地課長 藤江 正

新名神大津事務所用地課長をしております、藤江 正でございます。
平成26年4月で着任してからちょうど1年となります。

この1年間で、中野町を皮切りに大石学区までの全地区において地図訂正のための境界立会を実施してまいりました。夏の猛暑の中での立会や雪がちつづく寒い中での立会等、厳しい条件の中での立会もありましたが、関係者の皆様には立会にご協力いただきましてありがとうございます。

今後も用地取得に向けた手続きを進めていく所存でございますので、引き続き皆様のご理解とご協力を宜しくお願い致します。

事務所が大津市観音寺に移転しました！



西日本高速道路株式会社
関西支社

新名神大津事務所

〒520-0032 滋賀県大津市観音寺18
TEL.077-526-8891(代)
FAX.077-525-4529

- 京阪三井寺駅から徒歩5分
- JR大津京駅から徒歩15分
- 名神大津1から車で約10分



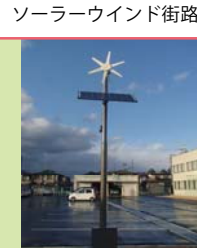
エコへの取り組み

◆自然エネルギーの活用《エコエリア》

- ・太陽光発電パネル
CO2排出量削減に寄与します。
- ・ソーラーウインド街路灯
駐車場照明の一部に太陽光・風力発電による照明を設置
深夜における地域の防犯灯を兼ねています。



太陽光発電パネル



ソーラーウインド街路灯

◆地域とのコミュニケーション《お花見エリア》

- ・既存木の活用
地元の方々から親しまれてきた桜を残し、春には地域とのコミュニケーションの場（お花見エリア）として開放します。



ホームページはこちら⇒



<http://drive-love.jp/>



ハイウェイ交通情報ウェブサイト

交通情報は こちら⇒



<http://ihighway.jp/>

通行料金等に関するお問い合わせ(通話料無料)

NEXCO 西日本
お客さまセンター
0120-924863
Eng. sh.gudansu@ncc.co.jp
※フリーダイヤルが利用できないお客様は、06-6876-9031
(通話料は有料となります。なお、上記以外の電話番号はございません。)